

16 年度入学時納付金^(平均)は、 私立大 130.2 万円、私立短大 112.5 万円！ 私立大医歯系は 505.8 万円で、文科系の4倍以上

旺文社 教育情報センター
平成 17 年 1 月

文部科学省は全国の私立大学長および私立短期大学長に対し、平成 16 年度入学者の「初年度学生納付金」(以下、納付金)や「納付金の延納期限や返還申出期限の設定状況」等について調査し、その結果を公表した。

16 年度の納付金平均額は、私立大が 130 万 2,194 円、私立短大が 112 万 4,801 円であった。また、「私立大合格者が入学辞退後も納付金を返還されない実態」に対処すべく、16 年度入試では、私立大の 2,853 学部(全体の 83.9%)、私立短大の 1,507 学科(同 74.1%)が国公立大後期合格発表日以降に、「納付金の延納期限や返還申出期限」を設定した。

私立大の 16 年度学生納付金

16 年度私立大入学者 1 人あたりの納付金は全国平均で、入学金 27 万 9,794 円、授業料 81 万 7,952 円、施設設備費 20 万 4,448 円の計 130 万 2,194 円となっており、15 年度よりも 9,145 円(0.7%)増加した(表 1 参照。納付金は実験実習費等を除く。以下、同じ)。

学部系統別に 16 年度納付金の合計を見ると、文科系 114 万 4,316 円、理科系 148 万 450 円、医歯系 505 万 8,250 円などとなっており、医歯系は文科系の 4 倍以上になっている。

さらに医歯系では、別途課される教育充実費や実験実習費などが他学部系統に比べてかなり高く、全体では表 1 の数値の 2 倍弱の額(932 万 4,142 円)を納付しなければならない。

また、学部単位で見ると、医学部の 509 万 7,969 円を筆頭に、歯学部 500 万 5,321 円、薬学部 224 万 4,978 円、芸術学部 179 万 4,517 円、保健学部 148 万 1,279 円、農・獣医学部 140 万 1,161 円、理・工学部 139 万 9,511 円などの順になっている。

なお、納付金の値上げをした私立大は、11 年度 = 218 校(全体の 49.1%) 12 年度 = 158 校(同 35.0%) 13 年度 = 125 校(同 26.9%) 14 年度 = 107 校(同 21.4%) 15 年度 = 63 校(同 12.6%) 16 年度 47 校(同 9.1%)と年々減少している。これは、デフレ不況の中、受験生の経済的負担を軽減しようという大学側の試みといえる。

学部別に納付金の値下げ状況を見ると、15 年度に値上げをした歯学部、家政学部、芸術学部、体育学部はいずれも値下げをしており、なかでも、芸術学部の 4 万 5,639 円(2.5%)の値下げが目立つ。

●16年度私立大入学者に係る「初年度学生納付金」(単位:円)

<表1>

		入学金		授業料		施設設備費		合計	
		15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度
文科系	文・教育	276,959	272,410 (-1.6%)	720,816	729,550 (1.2%)	182,548	182,580 (±0)	1,180,323	1,184,540 (0.4%)
	神・仏教	251,791	252,495 (0.3%)	671,796	671,893 (±0)	185,018	185,300 (0.2%)	1,108,605	1,109,688 (0.1%)
	社会福祉	202,390	228,543 (12.9%)	662,309	742,008 (12.0%)	173,996	188,859 (8.5%)	1,038,695	1,159,410 (11.6%)
	法・商・経	264,179	259,406 (-1.8%)	685,828	693,076 (1.1%)	167,126	167,216 (0.1%)	1,117,133	1,119,698 (0.2%)
	平均	267,030	263,089 (-1.5%)	697,870	707,740 (1.4%)	172,986	173,487 (0.3%)	1,137,886	1,144,316 (0.6%)
理科系	理・工	260,730	262,133 (0.5%)	931,081	940,328 (1.0%)	197,674	197,050 (-0.3%)	1,389,485	1,399,511 (0.7%)
	薬	504,556	469,735 (-6.9%)	1,369,560	1,390,015 (1.5%)	385,669	385,228 (-0.1%)	2,259,785	2,244,978 (-0.7%)
	農・獣医	265,865	267,789 (0.7%)	840,145	906,195 (7.9%)	246,519	227,177 (-7.8%)	1,352,529	1,401,161 (3.6%)
	平均	281,142	282,278 (0.4%)	961,114	981,571 (2.1%)	216,404	216,601 (0.1%)	1,458,660	1,480,450 (1.5%)
医歯系	医	1,129,693	1,122,203 (-0.7%)	2,590,614	2,654,905 (2.5%)	1,034,335	1,320,861 (27.7%)	4,754,642	5,097,969 (7.2%)
	歯	583,703	583,486 (±0)	3,539,294	3,455,780 (-2.4%)	913,535	966,055 (5.7%)	5,036,532	5,005,321 (-0.6%)
	平均	894,999	891,249 (-0.4%)	2,998,404	2,998,250 (±0)	982,409	1,168,751 (19.0%)	4,875,812	5,058,250 (3.7%)
その他	家政	282,071	276,013 (-2.1%)	735,803	734,418 (-0.2%)	190,021	195,495 (2.9%)	1,207,895	1,205,926 (-0.2%)
	芸術	338,420	325,699 (-3.8%)	1,135,955	1,116,952 (-1.7%)	365,781	351,866 (-3.8%)	1,840,156	1,794,517 (-2.5%)
	体育	290,073	280,364 (-3.3%)	748,222	766,454 (2.4%)	284,649	274,753 (-3.5%)	1,322,944	1,321,571 (-0.1%)
	保健	345,097	330,650 (-4.2%)	931,998	942,292 (1.1%)	198,025	208,337 (5.2%)	1,475,120	1,481,279 (0.4%)
	平均	312,012	302,581 (-3.0%)	897,575	891,595 (-0.7%)	257,358	251,069 (-2.4%)	1,466,945	1,445,245 (-1.5%)
全国平均		283,306	279,794 (-1.2%)	807,413	817,952 (1.3%)	202,330	204,448 (1.0%)	1,293,049	1,302,194 (0.7%)

注1. 調査回収率は95.0%(545校中518校が回答)。

注2. 数値は、私立大の昼間部についてまとめたもので、定員1人あたりの平均額を表す。

注3. ()内は対前年度比(%)を表す。

注4. 医学部保健学科は「医」区分に含まず、「保健」区分に含める。

私立短大の16年度学生納付金

16年度私立短大入学者1人あたりの納付金は全国平均で、入学金26万1,110円、授業料66万5,247円、施設設備費19万8,444円の計112万4,801円となっており、15年度よりも1,744円(0.2%)減少した(表2参照)。

学科別に16年度納付金の合計を見ると、芸術学科(134万5,354円)以外は110万円前後付近に落ち着いている。

また、15年度に納付金の値上げをした家政学科、芸術学科はともに値下げをしており、とくに芸術学科は2万8,971円(2.1%)の値下げとなった。これは、短大側の受験生確保を目的とした、学費の負担軽減によるものといえよう。

●16年度私立短大入学者に係る「初年度学生納付金」(単位:円) <表2>

	入学金		授業料		施設設備費		合計	
	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度
人文	259,687	260,422 (0.3%)	662,552	670,615 (1.2%)	177,328	184,615 (4.1%)	1,099,567	1,115,652 (1.5%)
法・商・ 経・社	247,783	252,221 (1.8%)	632,520	625,453 (-1.1%)	222,990	233,728 (4.8%)	1,103,293	1,111,402 (0.7%)
理・農	210,317	215,461 (2.4%)	613,888	659,950 (7.5%)	200,435	199,553 (-0.4%)	1,024,640	1,074,964 (4.9%)
工	223,925	213,181 (-4.8%)	742,036	748,825 (0.9%)	207,425	209,795 (1.1%)	1,173,386	1,171,801 (-0.1%)
教・保育	265,012	263,253 (-0.7%)	626,820	634,916 (1.3%)	188,755	189,883 (0.6%)	1,080,587	1,088,052 (0.7%)
家政	278,610	272,561 (-2.2%)	678,364	669,170 (-1.4%)	187,766	189,087 (0.7%)	1,144,740	1,130,818 (-1.2%)
芸術	286,622	276,553 (-3.5%)	807,285	803,195 (-0.5%)	280,418	265,606 (-5.3%)	1,374,325	1,345,354 (-2.1%)
体育	264,584	257,500 (-2.7%)	710,250	673,500 (-5.2%)	145,833	225,000 (54.3%)	1,120,667	1,156,000 (3.2%)
その他	257,565	231,047 (-10.3%)	658,622	671,631 (2.0%)	255,169	162,535 (-36.3%)	1,171,356	1,065,213 (-9.1%)
全国平均	264,009	261,110 (-1.1%)	665,365	665,247 (±0)	197,171	198,444 (0.6%)	1,126,545	1,124,801 (-0.2%)

注1. 数値は、私立短大の昼間部についてまとめたもので、定員1人あたりの平均額を表す。

注2.()内は対前年度比(%)を表す。

16 年度納付金の延納期限 & 返還申出期限の設定状況

私立大受験生が合格後に前納する入学金や授業料等が、入学を辞退しても返還されない実態を受け、文部科学省（以下、文科省）は 15 年度入試から、各私立大・短大に対し、推薦入学も含め、少なくとも入学金以外の納付金（授業料等）の納入期限と、前納した納付金の返還申出期限を国公立大の後期合格発表後に設定することを求めている。

こうした要請に対し、各私立大・私立短大は 16 年度入学手続き時に、納付金の延納期限や返還申出期限をどのように設定したかについて、文科省は調査した（表 3 参照）。

それによれば、16 年度納付金の延納期限や返還申出期限を「3月 24 日（国公立大後期合格発表の最終日）以後に設定した」のは、私立大の 2,853 学部（全体の 83.9%）、私立短大の 1,507 学科（同 74.1%）であった。このうち、「3月 25 日～31 日に設定した」のは、私立大の 2,302 学部（同 67.7%）、私立短大の 1,099 学科（同 54.0%）、「3月 24 日に設定した」のは、私立大の 428 学部（同 12.6%）、私立短大の 235 学科（同 11.6%）であった。

一方、納付金の延納期限や返還申出期限を「3月 23 日以前に設定した」か「設定しなかった」のは、私立大で 548 学部（同 16.1%）、私立短大で 528 学科（同 25.9%）あった。

● 16 年度納付金の延納期限または返還申出期限の設定状況

＜表 3＞

延納期限または返還申出期限		私立大の学部等の件数(構成比率)	私立短大の学科等の件数(構成比率)
3月23日以前、または延納・返還の制度なし		548(16.1%)	528(25.9%)
3月24日以後		2,853(83.9%)	1,507(74.1%)
内訳	3月24日	428(12.6%)	235(11.6%)
	3月25日～31日	2,302(67.7%)	1,099(54.0%)
	4月1日～	123(3.6%)	173(8.5%)
合 計		3,401(100.0%)	2,035(100.0%)

注1. 数字は件数。()内は構成比率(%)

注2. 各大学・短大の学部・学科ごとに集計（一般、推薦、その他の入学者選抜方法を実施している場合にはそれぞれを1件として集計）

注3. 16 年度国公立大後期日程の合格発表は 16 年 3 月 20 日から 24 日まで（できるだけ 23 日まで）の間に行うこととされていた。

注4. 「延納」とは、入学するために必要な納付金を入学手続き完了までに2回以上に分割して納入させるもの。

注5. 「返還」とは、予め返還申出期限を設定し、入学に必要な納付金を一旦全額納付させ、返還希望者が予め設定した期限までに申出た場合に既に納入させた納付金の全部または一部を返還するもの。